

☆基本的考え方

どんなに時代が変わっても求められるもの。それは、人間力。

だからこそ、人間力の基礎を培う教育活動を目指す。

☆経営方針

1 学校教育目標（目指す人間像）

人権尊重の精神を培い、国際社会と地域社会に活躍する生徒を育てる

- | | |
|-------------------|-----|
| ① 自他を愛しむ生徒 | 【徳】 |
| ② 生命を尊ぶ健やかな生徒 | 【体】 |
| ③ 自ら学び、自己実現を目指す生徒 | 【知】 |

2 学校教育目標を達成するための基本方針

- ア 人権尊重の精神を培うために、組織的・計画的な人権教育を推進するとともに、いじめや体罰のない学校づくりを進める。
- イ 国際社会と地域社会に活躍する生徒を育てるために、キャリア教育や体験的な学習活動及び英語教育の充実を図るとともに、学校2020レガシーの構築につながる豊かな国際感覚を養う。
- ウ 自他を愛しむ生徒を育てるために、教育活動全般を通じた道徳教育や特別活動の充実を図るとともに、生徒が安心して過ごせる学級経営に努める。
- エ 生命を尊ぶ健やかな生徒を育てるために、体育健康教育や教育相談の充実を図るとともに、巡回拠点校の機能を生かした特別支援教育を推進する。
- オ 自ら学び、自己実現を目指す生徒を育てるために、主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善と、学習習慣の確立に向けた取組を推進する。
- カ GIGAスクール構想を実現するために、きたコンを活用した教育活動の充実に努める。
- キ 学校経営を不断に改善するために、日頃から家庭や地域との連携を深めるとともに、学校評価や学校評議員会の機能を充実する。
- ク 授業規律の確立や指導方法の工夫・改善を行い、集中して授業に取り組む態度を育成する。
- ケ 月1回の土曜授業等により授業時数を確保するとともに、評価方法や通知方法の改善を図り、指導と評価の一体化を進め、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。
- コ 生徒に寄り添うきめ細かい生活指導を行い、生徒の内面にまでせまり、規範意識や倫理観の高い生活態度を育成する。また、教育相談的な手法を重視し、望ましい人間関係づくりに努め、あらゆる偏見や差別を許さない心を育てる。
- サ 公開授業、ホームページの更新、学校便りの配布等の広報活動を行い、家庭・地域社会・関係諸機関との連携を強化し、教育活動の一層の充実を図る。
- シ 家庭や地域と連携した質の高い教育を行うために、学校評価の結果を教育活動に反映させる。

3 目指す教師像

- ① 服務規律を守り、地域社会や区民・都民から信頼される教師
- ② 経営方針に基づき、組織の一員として責任感と協調性をもって働く教師
- ③ 自ら向上心を持ち、研究と修養に励む教師
- ④ 授業を大切にし、授業の中で生徒を育てることのできる教師
- ⑤ 生徒の心情に寄り添いながらも、指導すべきところは指導できる教師

4 目指す学校像

義務教育の大きな目的は、生徒の社会的自立です。そのためには、自らの生き方と人間としての在り方を学ばせ、「未来への夢や希望を持ち ころごし高く歩み続けようとする生徒」を三年間かけて育てることが重要です。生徒に分かる喜びやできる楽しさを味わわせ、自尊感情・自己肯定感を育みます。

- ① 生徒が生き生きと学習し、誇りをもてる学校
- ② 教職員が組織として協働し、働きがいを感じられる学校
- ③ 保護者、地域の方に子どもの成長が見え、親しみをもたれる学校

目指す学校像

